

# HIRAO NEWS



'20.8月号 -Vol.12-

## 浜野橋下部工 完成しました！

着工前



完成



### 橋について詳しく！

けた橋：橋桁をかけただけの基本的な橋。最も単純なしくみで、幅の狭い川にかける短い橋によく使われる。

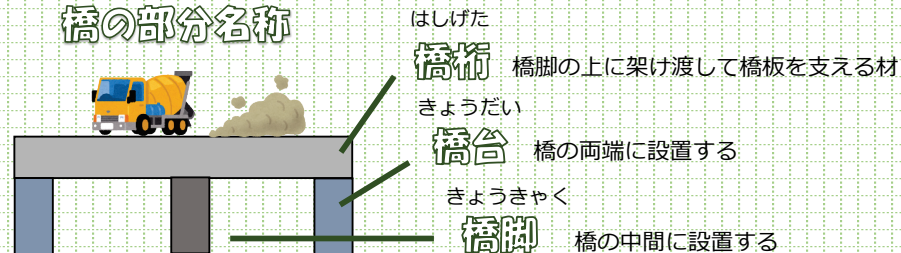
トラス橋：三角形を組み合わせたトラス構造を用いた橋。鉄道が走る場所によく使われる。

アーチ橋：弓なりの形の古代ローマ時代からある橋。安定性が良く、渓谷や海峡部によく使われる。

斜張橋：たくさんのケーブルを斜めに張った橋。一番技術の新しい橋で、つり橋の次に長くかけることができる。

つり橋：橋の中でも最も長くかけることができる橋。斜張橋と似ているが、ケーブルの使い方が異なる。

### 橋の部分名称



### 今回の現場はこちら！



No.1

工事名 > 公共災害復旧（再復）工事（橋梁下部）

工期 > 平成30年 9月21日 ~ 令和 2年 7月31日

工事概要 > 東日本大震災で被害を受けた橋を一旦全部撤去し、新たに橋台・橋脚を造りなおす工事です。

### 現場担当者にインタビューしました！



—どの作業工程が一番大変でしたか？



担当A：この現場は重量物の取扱いがとて多く、また高所作業も多かったため、一つ間違ると重大事故につながる作業の連続で、どの工程も気を使う危険な現場でした。



担当B：750tクレーンの使用にあたっての、ヤード準備（地耐力等）、搬入搬出の段取り（片道トレーラー13台とトラック5台）、それに合わせた工程の調整です。



—現場で工夫した点はなんですか？



担当A：様々な工種の職人たちが関係しましたので、コミュニケーションを取り合い、工程の流れを全員が理解することで工事がスムーズに進むよう努力しました。



担当B：その1、その2合わせて、職人の方々の仕事がうまく回るように、打合せと工程の調整をこまめに行いました。



インタビューに答えていただきありがとうございました！

すべての職種で工程の流れを理解することは、仕事の効率化や事故防止につながりますね！



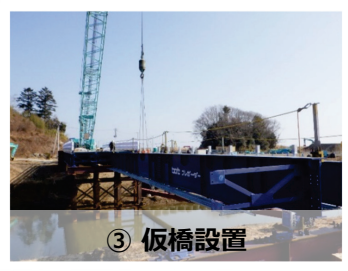
① 安全祈願

▲ 無事故を願い安全祈願を行いました。



② 既設橋桁

▲ 橋桁に亀裂が入り、大型車両が渡れない状態でした。



③ 仮橋設置

▲ 浜野橋を通行止にするために、迂回する仮設の橋・道路をつくります。▲



④ 仮設道路設置



⑤ 床版切断

▲ 橋桁を切り離していきます。



⑥ 橋桁撤去

▲ 日本に数台しかない750tクレーンで橋桁を吊り上げました。▲



⑦ 橋桁破碎

▲ 砕石としてリサイクルします。



⑧ 橋台取壊し

▲ 橋台も取壊します。



⑨ 橋脚取壊し

▲ 鉄筋を残すところは人力で壊します。



⑩ 鋼管杭打設

▲ 橋台の基礎杭を打ち込みます。



⑪ 掘削

▲ 杭が立ち並ぶ狭いところを掘ります。



⑫ 生コン打設

▲ 足場 → 鉄筋 → 型枠を組立て、コンクリートを打設します。▲



⑬ 完成

▲ 橋台の完成となります。



### 750tクレーンを実際に見学してきました！

日本に数台しかない貴重なクレーンでの作業を見学できるといことで、実際に現場に行ってきました！  
見学に行くまで、橋をそのまま移動させるという考えがなかったため、**まずそこに驚きました。**クレーンが橋を移動させる作業は思っていた以上に迫力満点で、実際に見ることができて本当に良かったです。  
見学させていただき、ありがとうございました。



### 編集後記

- 9/1 安全祈願祭
  - 9/2 安全衛生委員会
  - 9/21 敬老の日
  - 9/22 秋分の日
- 来月の行事日程

お盆が明け、各地では気温が40度を超える地域も出てきています。8月3日～9日の熱中症による救急搬送された人数は、全国で6,664人にもものぼるそうです。  
こまめな水分補給や涼しい場所での休息をしっかりとるように心がけましょう！

